



遠藤周作文学館 第53回文学講座

遠藤周作と清水崑～「狐狸庵閑話 人情編」がつなぐ交流～

【講座要旨】

長崎市出身の漫画家・清水崑（1912～1974）は、1972年に『夕刊フジ』で連載された、遠藤周作の「狐狸庵閑話 人情編」の挿絵を担当しました。同年、清水は長崎市で個展「長崎の春夏を遊ぶかつぱ展」を開催し、これに遠藤が足を運んでいます。この出来事は、「狐狸庵閑話 人情編」の最終回に文章がまとめられており、遠藤は、清水のかつぱ絵をみていると「母なるものは、どこという声がきこえるような気がする。」と記しています。これ以外にも、二人は長崎の土地と人を通じた不思議な縁で繋がっています。本講座は、今まであまり知られていなかった清水崑と遠藤周作の交友をご紹介します。

〔日 時〕 2026年3月21日（土）13:00～15:00

〔場 所〕 遠藤周作文学館 思索空間アンシャンテ

〔定 員〕 40名（先着順）

〔参加料〕 無料

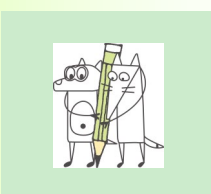
〔講 師〕 長崎市長崎学研究所 学芸員

〔申 込〕 FAXに氏名（ふりがな）、電話番号、申込人数を明記の上、文学館まで。電話でも可。

FAXはこの用紙でもお申込みできます。

申込期限は 3月19日（木） まで。

<u>イベント名</u> 第53回文学講座	<u>氏名（ふりがな）</u>
<u>申込人数</u>	<u>ご連絡先（電話番号）</u>



〒851-2327 長崎市東出津町77
長崎市遠藤周作文学館
TEL：0959-37-6011/FAX：0959-25-1443